

研究機関：広島大学

研究課題名	遠隔国際交流プログラム参加による意識変化
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
研究期間	2022年5月(倫理委員会承認後)～2026年3月
対象者	2021年4月から2025年12月の間に、遠隔国際交流プログラムに参加した台北医学大学、韓国 Konyang 大学、広島大学の学生
意義・目的	遠隔国際交流プログラム参加により国際交流への意識の変化と国際交流活動へのニーズを検討することを目的とします。
方法	本研究は、遠隔国際交流プログラムの参加者の評価データを用いて、集計、統計処理を行います。使用するデータは遠隔国際交流プログラムの前後に Microsoft form を使用して実施した、無記名のインターネット調査結果です。
研究実施体制	研究代表機関 広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子 共同研究機関 College of Medical Science, Konyang University(Korea) Sang-Hwan Oh School of Oral Hygiene, Taipei Medical University(Taiwan) 周 幸華 広島大学で収集したアンケート結果を共同研究機関へメールで提供し、共同で解析を行います。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 教授 内藤 真理子
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。アンケート結果には個人を特定する情報が含まれていませんので、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5795 広島大学大学院医系科学研究科口腔保健疫学 西村瑠美